

国別情報（ベトナム）

2026年9月

三菱UFJリサーチ＆コンサルティング
海外環境協力センター（OECC）

ベトナム

1. 一般情報

省庁体制（2025年3月1日より省庁再編）

※太字・下線はJCMの合同委員会メンバー

行政府

- **外務省（Ministry of Foreign Affairs）**
- **財政省（Ministry of Finance: MOF）**
- **商工省（Ministry of Industry and Trade: MOIT）**
- **建設省（Ministry of Construction: MOC）**
- **科学技術省（Ministry of Science and Technology: MOST）**
- **農業・環境省（Ministry of Agriculture and Environment）**
- **交通省（Ministry of Transport: MOT）**

その他省庁等

- 司法省（Ministry of Justice）
- 国防省（Ministry of National Defense）
- 公安省（ Ministry of Public Security）
- 教育訓練省（Ministry of Education and Training: MOET）
- 内務省（Ministry of Home Affairs: MOHA）
- 保健省（Ministry of Health: MOH）
- 民族・宗教省（Ministry of Ethnic Minorities and Religions Affairs）
- 文化・スポーツ・観光省（Ministry of Culture, Sports and Tourism）
- 国家銀行（State Bank of Viet Nam）
- 政府監査院（Government Inspectorate）
- 政府官房（Government Office）　　他

COP26におけるベトナムのコミットメント実施のための国家運営委員会（National Steering Committee for implementing Vietnam's commitments at COP26）

（出所）ベトナム政府ウェブページ（https://vietnam.gov.vn/），JCMウェブサイト（https://www.jcm.go.jp/），2026年9月10日アクセス

ベトナム

1. 一般情報

経済情勢

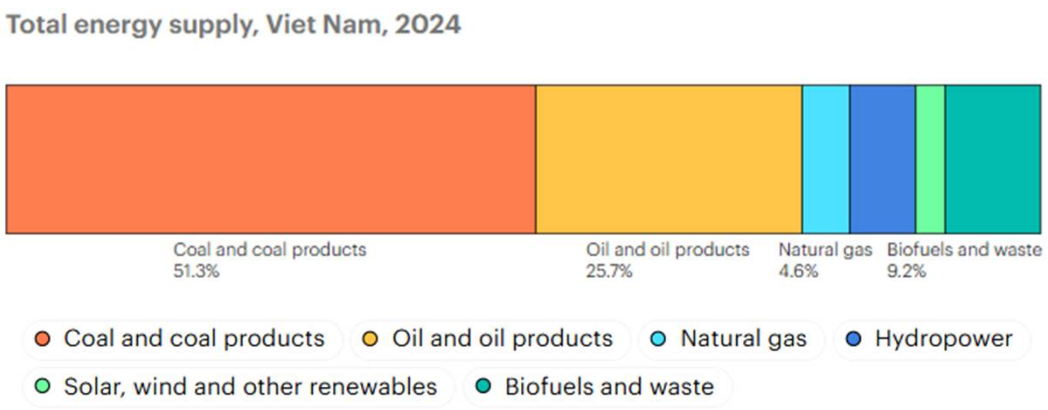
- 主要産業：
  - 農林水産業（GDPの約1割）、鉱工業・建築業（GDPの約4割）、サービス業（GDPの約4割）
- GDP　：約4,300億米ドル（2023年、越統計局）
- １人当たりGDP　：4,285米ドル（2023年、越統計局）
- 経済成長率　：5.05%（2023年平均、越統計局）
- 物価上昇率　：3.25%（2023年平均、越統計局）

（出所）外務省「ベトナム社会主義共和国 基礎データ」（2024年11月20日）
(https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/vietnam/data.html, 2026年9月10日アクセス)

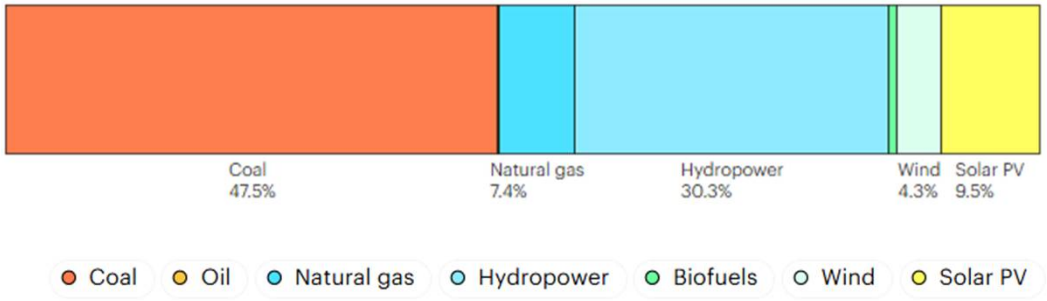
ベトナム

1. 一般情報

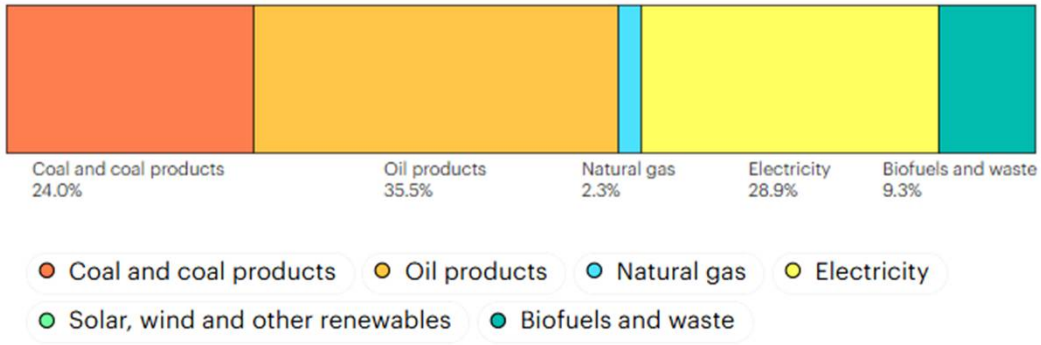
エネルギー供給構成（2024年）



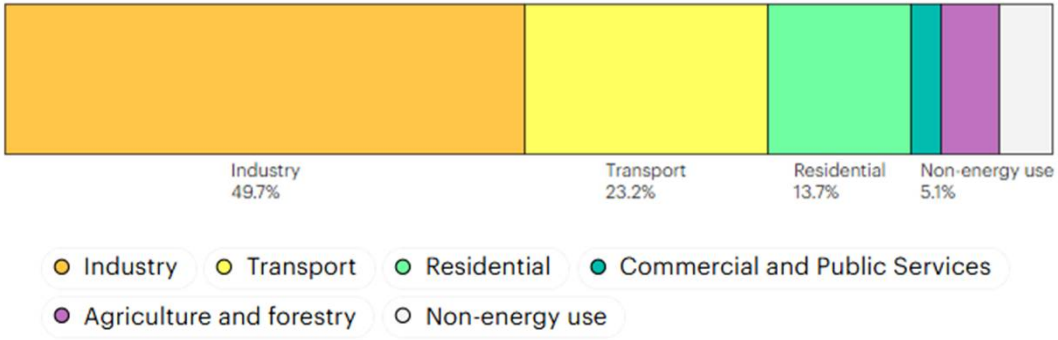
電源構成（2024年）



エネルギー源別最終エネルギー消費（2024年）



部門別最終エネルギー消費（2024年）

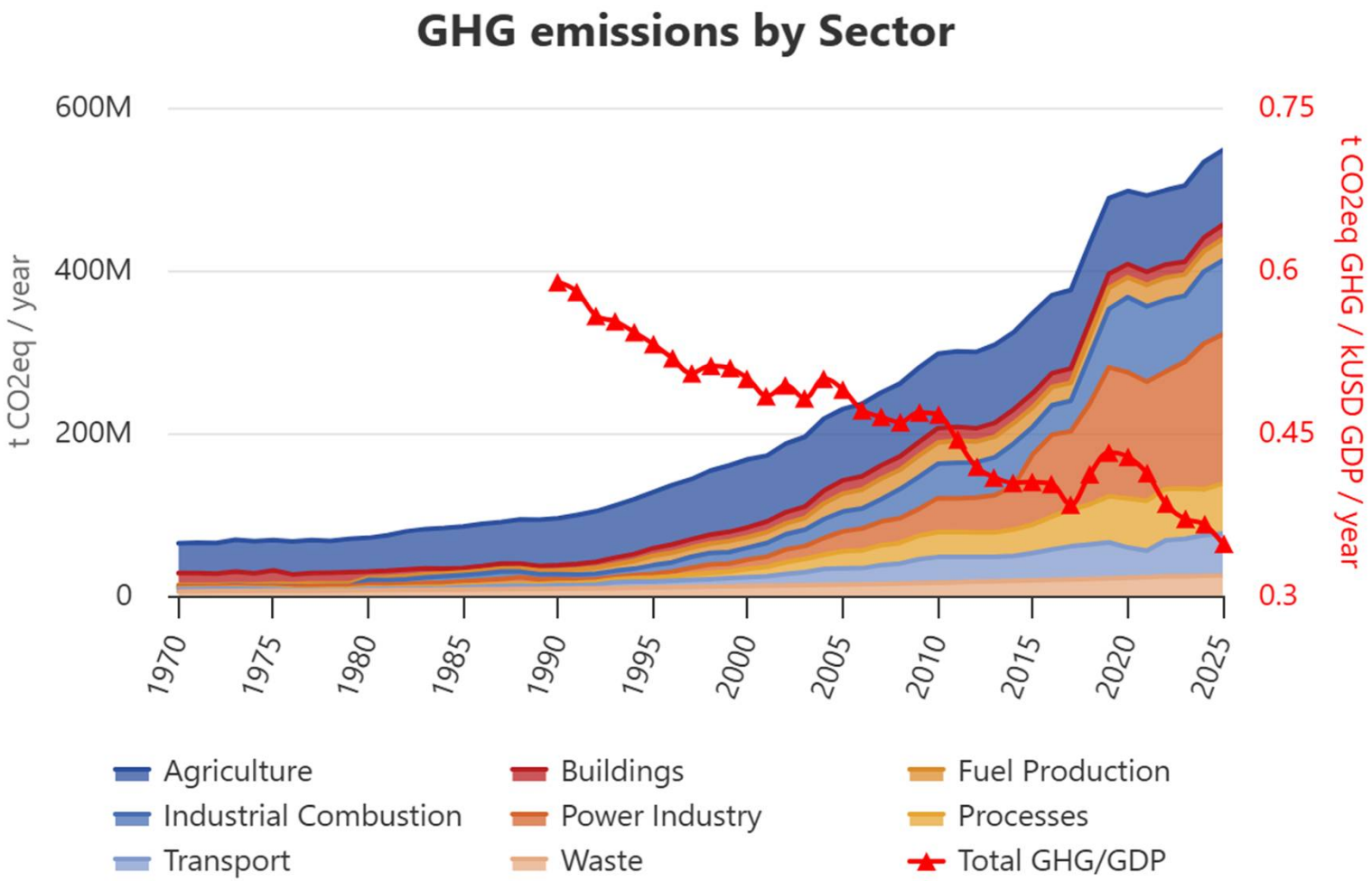


（出所）IEA, World Energy Statistics and Balances（https://www.iea.org/countries/viet-nam/energy-mix, 2026年9月28日アクセス）

ベトナム

1. 一般情報

温室効果ガス排出量の推移（1970年～2025年、LULUCF含まず）



（出所）European Commission, Joint Research Centre, Crippa, M., Guizzardi, D., Pagani, F., Banja, M., Ciarlantini, S. et al., GHG emissions of all world countries – 2026 report, Publications Office of the European Union, 2026, doi:10.2760/7717504, JRC147815.（https://edgar.jrc.ec.europa.eu/country_profile/VNM, 2026年9月28日アクセス）

ベトナム

1. 一般情報

温室効果ガス排出量（2016年）

Unit: $ktCO_2e$

IPCC code	Sector	CO_2	CH_4	N_2O	HFCs	Total
Total net emissions		**191,651.08**	**106,838.29**	**18,222.26**	**23.32**	**316,734.96**
1	Energy	182,291.22	22,345.35	1,195.63		205,832.20
2	IPPU	46,047.20		24.12	23.32	46,094.64
3	AFOLU	-37,489.34	66,544.64	15,014.44		44,069.74
4	Waste	802.00	17,948.30	1,988.07		20,738.38

Note: Negative value (-) shows the GHG absorption of sinks.

（出所）“Third Biennial Updated Report” (2021年4月16日提出)

ベトナム

1. 一般情報

温室効果ガス削減目標（NDC）

目標年	基準	対象	条件付き目標	条件なし目標
2021～2030年	BaU比	エネルギー、農業、LULUCF、廃棄物、工業プロセスセクター	43.5% 削減	15.8% 削減

（出所）”Nationally Determined Contribution”（2022年11月8日提出）
※条件付き目標　：国際的な支援を条件とした排出削減目標
　条件なし目標　：国際的な支援が提供されない場合の排出削減目標

排出削減ポテンシャル（NDCの基準の排出量）

927,900,000 tCO_2e（2030年BaU）

（出所）”Nationally Determined Contribution”（2022年11月8日提出）

セクター別の温室効果ガス削減量、政策・対策

セクター	NDC政策・対策によるGHG削減量（tCO_2e）	無条件NDC政策・対策によるGHG削減量（tCO_2e）	政策・対策の概要
エネルギー	227,000,000	64,800,000	民生部門における高効率空調・冷凍機器の利用、省エネルギー照明の利用、太陽熱温水器の利用、自動車の燃料消費規制、再生可能エネルギーの開発等
農業	50,900,000	12,400,000	間断灌漑（AWD）等の農業技術の適用、窒素肥料の転換、反芻動物の飼料改善、農業廃棄物の有機肥料としての利用、バイオガスの利用開発等
LULUCF	46,600,000	32,500,000	森林減少と森林劣化が進む地域を優先した、山岳地域の既存の天然林地域の保護、保護林と特別用途森林の回復、大規模植林地の生産性と炭素蓄積量の改善等
廃棄物	29,400,000	8,700,000	固形廃棄物の発生を管理・削減する対策の実施、固形廃棄物のリサイクル技術の開発、固形廃棄物埋立地からのメタン回収・利用等
工業プロセス	49,800,000	27,900,000	クリンカを代替するための天然鉱物添加剤の利用、鉄鋼業における排出削減のための最善の技術の適用、低GWP冷媒の利用、HFCの回収・リサイクル・破壊等

（出所）“Nationally Determined Contribution”（2022年11月8日提出）

ベトナム

1. 一般情報

各種政策・戦略

各種政策・戦略	概要
2050年までの国家気候変動戦略 （The National Strategy for Climate Change until 2050）	● 2022年採択。 ● 2050年までのネットゼロ排出を目指し、温室効果ガス削減と気候変動適応策を統合した政策を進める。 ● 炭素市場の整備やエネルギー効率の向上を目指し、低炭素技術への移行を促進する。 ● 気候変動への認識を高めるため、教育活動や人材育成を強化し、技術開発を支援する。 ● 国際協力を強化し、グリーンファイナンスや共同研究を通じて、気候変動対策の資金を確保する。
国家エネルギー基本計画 （National Energy Master Plan）	● 2023年承認。 ● 一次エネルギー供給に占める再生可能エネルギーの割合を2030年に15-20%、2050年に80-85%とすることを目指す。 ● グリーン水素生産能力を2030年までに年10-20万トン、2050年までに年1,000-2,000万トンに拡大することを目指す。
第8次国家電力開発計画 （8th National Power Development Plan）	● 2023年承認、2025年改訂版承認。 ● 再生可能エネルギー（水力発電を除く）の割合を2030年までに28-36%、2050年までに74-75%に増やすことを目指す。 ● 発電の近代化、スマート電力網の構築、グリーンへの移行に向けた先進的な電力システムの管理、排出量の削減、科学技術の発展と連動して、公正なエネルギー移行を成功させる。 ● 再生可能エネルギーと新エネルギーを基盤としたエネルギー産業のエコシステムを形成する。
メタン排出削減行動計画2030 （Methane Emission Reduction Action Plan to 2030）	● 2022年採択。 ● 2020年の水準から、2025年までに13.34%、2030年までに30%のメタン排出削減を目指す。 ● 農業、畜産、廃棄物管理などの分野で具体的なタスクと解決策を提示し、技術革新やインフラ投資を推進する。

（出所）各戦略・計画に基づき作成

ベトナム

1. 一般情報

各種政策・戦略

各種政策・戦略	概要
運輸部門におけるグリーンエネルギーへの移行と炭素及びメタン排出量の削減に関する行動計画 （Action Program on Green Energy Transition and Reduction of Carbon and Methane Emissions of the Transportation Sector）	● 2022年採択。 ● 2030年までに都市部の車両の50%、バスおよびタクシーの100%を電力またはグリーンエネルギーで駆動することを目指す。 ● 電気自動車の需要と供給、電力セクターの更新、充電ネットワークの開発に焦点を当て、E-モビリティ移行の利益を強調している。
ベトナムのCOP26でのコミットメント実施のための2050年のビジョンを伴う2022-2030年における建設部門の気候変動への対応の行動計画 （Action Plan of Construction sector in Climate Change Response for the period 2022-2030 with vision to 2050 in order to implement Viet Nam's commitments at COP26）	● 2022年採択。 ● 建設業界の気候変動への適応と温室効果ガス削減に向けた法規制、基準、標準の見直しと強化を行う。 ● 都市や建物の気候変動対応を進めるため、各地で新しい基準やガイドラインを策定。 ● 省エネルギー、低炭素建設技術の導入と、地域ごとの気候変動への対応策を推進。 ● 国際的な協力を強化し、温室効果ガス削減のためのリソースを集め、関連する活動を推進。

（出所）各戦略・計画に基づき作成

ベトナム

2. 国内制度

- **カーボン・プライシング（排出量取引制度、クレジット化メカニズム）**
  - 2021年11月に改正環境保護法が公布され、天然資源環境省（MONRE）と財務省に、国内クレジット化メカニズム（NCM）と国内排出量取引制度を設計する権限が与えられた。
  - 2025年1月には、ベトナムにおける炭素市場の設立に関する決定232/QD-TTgが承認された。2025年8月に施行される政令119/2025/ND-CP（温室効果ガス排出削減及びオゾン層保護に関する政令06/2022/ND-CPの改正）では、緩和（排出量取引制度）や炭素市場、 国内炭素クレジット取引・オフセットメカニズムについて規定されている。
  - 緩和（排出量取引制度）：
    - 緩和義務があり、排出枠が割り当てられる施設の責務期間は、2025年から2030年。
    - ①2025～2026年と、②2027～2028年と2029～2030年に分けて排出枠の割当方法を規定。①は、火力発電所、鉄鋼生産施設及びセメント生産施設のみが対象。
    - 排出量を割り当てられた施設は、取引所において排出枠と炭素クレジットを交換することが可能。
  - 炭素市場：
    - 2028年末まで：国内炭素取引所のパイロット運用を行い、炭素市場開発に関する能力開発と意識啓発を実施。2029年以降：排出枠のオークションの実装、炭素市場関連法規制の整備完了。
    - 国内炭素取引市場では、排出枠、国内炭素クレジット取引・オフセットメカニズムに基づく炭素クレジット、パリ協定6条2項の規定に従い署名された国際条約に従って実施される二国間及び多国間の炭素クレジットメカニズムに基づく炭素クレジット、パリ協定第6条4項メカニズムクレジットが取引対象となる。
    - 農業環境省が、国家登録簿システムを開発・管理・運営し、関連機関と協力して、国家登録簿システムと国内炭素取引システムの間のデータ連携・共有を行う。
    - 国内炭素クレジット取引・オフセットメカニズムの実施主体、方法論、各種手順を規定。
- **FIT制度**
  - 2014年にはバイオマス発電に、2020年には太陽光発電にFIT制度を導入。

（出所）Decision 232/QD-TTg、Decree 119/2025/ND-CP、“ASEAN Feed-in-Tariff Mechanism Report” (ASEAN Centre for Energy (ACE) and China Renewable Energy Engineering Institute (CREEI), 2018)

ベトナム

3. パリ協定6条に基づく手続きや体制の整備

承認（Authorization）

承認体制

- 2025年8月施行された政令119/2025/ND-CPにおいて、農業環境省が国際移転の承認申請に基づき審議し、決定することを規定。

登録簿

- 無し
- 2025年8月施行された政令119/2025/ND-CPにおいて、農業環境省が、排出枠と炭素クレジットを管理する国家登録簿システムを開発・管理・運営することを規定。
- 2026年3月に発効された農業環境省通達11/2026/TT-BNNMTにおいて、国家登録簿システムの管理及び運用に関する詳細を規定。

初期報告・BTR・インベントリ等の提出状況

初期報告

- 未提出

隔年透明性報告書（BTR）

- 未提出

インベントリ等

- 2019年4月20日に修正版NC3を提出
- 2021年4月16日にBUR3とNIR提出

6条4項ホスト締約国参加要件様式

- 未提出

6条承認レター

- 未提出

セクター別のNDC達成状況等

- BTRが未提出であり、NDC達成に向けた進捗状況は確認されていない。

（出所）Decision 232/QD-TTg、Decree 119/2025/ND-CP、UNFCCCウェブページ"CARP" (https://unfccc.int/process-and-meetings/the-paris-agreement/cooperative-implementation/carp, 2026年9月11日アクセス)、UNFCCCウェブページ"Reports" (https://unfccc.int/reports, 2026年9月11日アクセス)、UNFCCCウェブページ"Designated National Authorities (DNAs)" (https://unfccc.int/process-and-meetings/the-paris-agreement/article-64-mechanism/national-authorities, 2026年9月11日アクセス)

ベトナム

3. パリ協定6条に基づく手続きや体制の整備

●プロジェクトタイプごとの国際移転比率

- 政令112/2026/ND-CPでは、「相当調整を伴う国際移転を最大で90%まで認めるプロジェクト」として、以下の25のプロジェクトタイプが挙げられている。

1. 地熱発電
2. 洋上風力発電
3. オフグリッド太陽光発電（15MW未満、社会経済的に困難な地域向け）
4. 波力・潮力エネルギー、グリーン水素・グリーンアンモニア・バイオメタンガス製造
5. 先端技術を用いたエネルギー貯蔵システム
6. 利用可能な最良の技術によるエネルギー効率改善・燃料転換・節約
7. グリーンエネルギー・クリーンエネルギー車両への転換
8. 高排出輸送手段から低排出輸送手段への転換
9. 電気自動車充電ステーション
10. 産業プロセス・建材製造・エネルギーにおけるCCUS又はCCS技術の適用
11. DAC
12. 産業プロセス・建材製造におけるGHG排出削減のための利用可能な最良の技術の適用
13. 低GWP冷媒への切り替え
14. 焼却による固形廃棄物処理（発電付き）
15. 埋立処分場からのガス回収・利用
16. 分散型生活排水処理における嫌気性浄化槽から好気性技術への転換・適用
17. 生活排水処理システムにおける好気性技術の転換
18. 高GWPのHFC、HCFC、SF6物質のリサイクル・破壊
19. 多年生植物の灌漑・施肥の近代化
20. 作物残渣の循環利用
21. インフラが不十分な地域における交互湛水・改良型稲作システム
22. 微生物技術の稲作システムへの適用
23. 稲わら・農業副産物からのバイオガス、バイオ炭
24. 牛・水牛の飼料改善
25. バイオ燃料製造

（出所）Decree 119/2025/ND-CP

ベトナム

3. パリ協定6条に基づく手続きや体制の整備

●プロジェクトタイプごとの国際移転比率

- 政令112/2026/ND-CPでは、「相当調整を伴う国際移転を最大で50%まで認めるプロジェクト」として、以下の23のプロジェクトタイプが挙げられている。

1. 輸入LNGを使用するコンバインドサイクルガス火力発電
2. バイオマス発電
3. JCMメカニズム又はCDMから6.4条メカニズムへの移行で登録済みの再エネ・省エネプロジェクト
4. 近海風力発電
5. セメント製造における混合材の使用
6. 排出量取引に参加しない施設における石炭・石油ボイラーのバイオマス燃料ボイラーへの置換え
7. 高効率エアコンの使用
8. 高効率冷却機器の使用
9. 堆肥製造
10. 焼却による固形廃棄物処理（発電なし）
11. 固形廃棄物の嫌気性処理・バイオガス回収
12. 固形廃棄物由来燃料（RDF）の製造
13. 集中型産業排水処理における好気性技術の転換・適用
14. 産業排水処理システムからのバイオガス回収・利用
15. 尿素肥料の窒素緩効性・緩分解性肥料への代替
16. 家畜廃棄物の有機肥料への循環利用
17. 生活廃棄物・家畜廃棄物・農業副産物からの有機肥料製造
18. 養殖技術の改善
19. 陸上天然林でのREDD+の実施
20. マングローブ及び海草藻場の排出削減・GHG吸収増加
21. 陸上植林の改善を通じたGHG吸収増加
22. 農林業開発・非森林樹木からのGHG吸収増加
23. 排出削減分野・活動におけるプロセス改善のためのその他の先進的措置・技術

（出所）Decree 112/2026/ND-CP

ベトナム

4. JCM概要（2026年9月時点）

二国間文書の署名：2013年7月2日

- 2013年7月2日に初回の署名後、2017年6月1日に更新。2021年10月14日に再度更新し、有効期限を2030年12月31日まで延長。
- 2026年5月2日に更新し、有効期限を2030年以降5年ごとに自動更新されるよう修正。

ルール・ガイドラインの整備状況

区分	整備事項	状況
共通事項	基本的な一連のルール・ガイドライン類	済
	プロジェクトアイデアノート（PIN）に関する手続きの導入 （実施規則、プロジェクトサイクル手続き）	改定準備中
	パリ協定第6条への対応 （実施規則、プロジェクトサイクル手続き、提案方法論開発ガイドライン、プロジェクト設計書・モニタリング報告書開発ガイドライン）	改定準備中
	ISO 14064-2:2019、ISO 14064-3:2019、ISO 14065:2020への対応 （第三者機関指定ガイドライン、妥当性確認・検証ガイドライン）	改定準備中
	持続可能な開発関連のガイドラインの採択	策定中
分野別事項	森林分野のガイドライン等	策定中

ベトナム

4. JCM概要（2026年9月時点）

承認方法論：15件

Methodology No.	Title	Latest version	Status	Date of approval
VN_AM001	Transportation energy efficiency activities by installing digital tachograph systems	Ver2.0	Approved	20 Oct 16
VN_AM002	Introduction of room air conditioners equipped with inverters	Ver1.1	Approved	10 Oct 17
VN_AM003	Improving the energy efficiency of commercial buildings by utilization of high efficiency equipment	Ver1.1	Approved	10 Oct 17
VN_AM004	Anaerobic digestion of organic waste for biogas utilization within wholesale markets	Ver1.1	Approved	10 Oct 17
VN_AM005	Installation of energy efficient transformers in a power distribution grid	Ver1.0	Approved	03 Sep 15
VN_AM006	Introduction of air conditioning system equipped with inverters	Ver1.1	Approved	10 Oct 17
VN_AM007	Installation of Solar PV System	Ver1.0	Approved	10 Oct 17
VN_AM008	Installation of LED lighting equipment to fishing boats	Ver1.0	Approved	10 Oct 17
VN_AM009	Installation of Container Formation Facility at Lead Acid Battery Factory	Ver1.1	Approved	15 Aug 18
VN_AM010	Introduction of tunnel and/or shuttle kiln with waste heat recovery system	Ver1.0	Approved	29 Aug 18
VN_AM011	Energy Saving by Introduction of High Efficiency Inverter Type Centrifugal Chiller	Ver1.0	Approved	29 Aug 18
VN_AM012	Energy Saving by Introduction of Heat Recovery Electric Heat Pump	Ver1.0	Approved	29 Aug 18
VN_AM013	Energy saving by introduction of high-efficiency double suction volute pumps in water supply system	Ver1.0	Approved	29 Aug 18
VN_AM014	Introduction of energy efficient wire stranding machines to automotive wire production factory	Ver1.0	Approved	29 Aug 18
VN_AM015	Installation of compressor control system(s) for split type air conditioner(s)	Ver1.0	Approved	28 May 19

（出所）JCMウェブサイトより作成（https://www.jcm.go.jp/, 2026年9月11日アクセス）

ベトナム

4. JCM概要（2026年9月時点）

登録済みプロジェクト：14件

Reference number	Project title	Status	Registration date	Emission Reductions (Average)
VN001	Eco-Driving by Utilizing Digital Tachograph System	Project registered	04 Aug 15	292
VN002	Promotion of green hospitals by improving efficiency / environment in national hospitals in Vietnam	Project registered	30 Nov 15	515
VN003	Low carbon hotel project in Vietnam: Improving the energy efficiency of commercial buildings by utilization of high efficiency equipment	Project registered	15 May 16	272
VN004	Introduction of amorphous high efficiency transformers in power distribution systems in the southern part of Viet Nam	Project registered	15 May 16	610
VN005	Introduction of High Efficiency Air-conditioning in Hotel	Project registered	10 Oct 17	792
VN006	Energy saving and work efficiency improvement by introducing a new chip-on-board LED system in Vietnam	Project registered	15 Aug 18	823
VN007	Introduction of Solar PV System at shopping mall in Ho Chi Minh	Project registered	15 Aug 18	112
VN008	Introduction of Amorphous High Efficiency Transformers in Southern and Central Power Grids	Project registered	15 Aug 18	3,533
VN009	Introduction of Energy-Efficient Air Conditioners in RICOH IMAGING PRODUCTS (Vietnam) CO., LTD	Project registered	15 Aug 18	112
VN010	Installation of Container Formation Facility at Lead Acid Battery Factory of Hitachi Chemical Energy Technology (Vietnam) Co., Ltd.	Project registered	28 May 19	3,506
VN011	Installation of Energy Saving Equipment in Lens Factory	Project registered	28 May 19	927
VN012	Introduction of High Efficiency Water Pumps in Da Nang City	Project registered	28 May 19	599
VN013	Introduction of Amorphous High Efficiency Transformers in Northern, Central and Southern Power Grids	Project registered	28 May 19	3,477
VN014	Introduction of high-efficient wire stranding machines to the factory of YAZAKI EDS VIETNAM Co., LTD.	Project registered	28 May 19	426

（出所）JCMウェブサイトより作成（https://www.jcm.go.jp/, 2026年9月11日アクセス）

ベトナム

4. JCM概要（2026年9月時点）

発行済みクレジット：35,313 tCO_2（両国合計）

Reference number	Project title	Monitoring period	Country	Date of issuance	Amounts of credits issued
VN001	Eco-Driving by Utilizing Digital Tachograph System	01 Jul 16 - 30 Sep 17	Viet Nam	03 Mar 25	86
			Japan	14 Nov 24	342
		01 Aug 15 - 30 Jun 16	Viet Nam	09 Jul 18	58
			Japan	10 Oct 17	230
VN002	Promotion of green hospitals by improving efficiency / environment in national hospitals in Vietnam	01 Apr 16 - 31 May 17	Viet Nam	15 Aug 18	193
			Japan	16 Aug 18	685
VN003	Low carbon hotel project in Vietnam: Improving the energy efficiency of commercial buildings by utilization of high efficiency equipment	01 Apr 16 - 31 May 17	Viet Nam	15 Aug 18	80
			Japan	16 Aug 18	181
VN004	Introduction of amorphous high efficiency transformers in power distribution systems in the southern part of Viet Nam	01 Apr 16 - 31 Dec 20	Viet Nam	03 Mar 25	1,447
			Japan	14 Nov 24	1,447
		01 Jan 16 - 31 Mar 16	Viet Nam	09 Jul 18	75
			Japan	10 Oct 17	76
VN005	Introduction of High Efficiency Air-conditioning in Hotel	06 Oct 16 - 30 Sep 17	Viet Nam	28 May 19	56
			Japan	28 May 19	133
VN006	Energy saving and work efficiency improvement by introducing a new chip-on-board LED system in Vietnam	24 Mar 17 - 31 Dec 17	Viet Nam	19 Jul 19	15
			Japan	23 Jul 19	128
VN007	Introduction of Solar PV System at shopping mall in Ho Chi Minh	01 Jul 16 - 31 Oct 18	Viet Nam	05 Mar 25	89
			Japan	14 Nov 24	203

（出所）JCMウェブサイトより作成（https://www.jcm.go.jp/, 2026年9月11日アクセス）

ベトナム

4. JCM概要（2026年9月時点）

発行済みクレジット（続き）

Reference number	Project title	Monitoring period	Country	Date of issuance	Amounts of credits issued
VN008	Introduction of Amorphous High Efficiency Transformers in Southern and Central Power Grids	01 Jan 18 - 31 Dec 20	Viet Nam	05 Mar 25	5,816
			Japan	14 Nov 24	5,817
		13 May 17 - 31 Dec 17	Viet Nam	15 Oct 19	1,238
			Japan	15 Oct 19	1,239
VN009	Introduction of Energy-Efficient Air Conditioners in RICOH IMAGING PRODUCTS (Vietnam) CO., LTD	01 Dec 18 - 31 Dec 20	Viet Nam	05 Mar 25	19
			Japan	14 Nov 24	47
		06 Dec 17 - 30 Nov 18	Viet Nam	15 Oct 19	9
			Japan	15 Oct 19	19
VN010	Installation of Container Formation Facility at Lead Acid Battery Factory of Hitachi Chemical Energy Technology (Vietnam) Co., Ltd.	01 Apr 18 - 30 Jun 19	Viet Nam	05 Mar 25	1,644
			Japan	14 Nov 24	1,644
VN011	Installation of Energy Saving Equipment in Lens Factory	01 Dec 17 - 31 Jul 19	Viet Nam	05 Mar 25	449
			Japan	14 Nov 24	1,044
VN013	Introduction of Amorphous High Efficiency Transformers in Northern, Central and Southern Power Grids	01 Jan 18 - 31 Dec 20	Viet Nam	05 Mar 25	5,212
			Japan	14 Nov 24	5,213
VN014	Introduction of high-efficient wire stranding machines to the factory of YAZAKI EDS VIETNAM Co., LTD.	01 Nov 18 - 30 Jun 19	Viet Nam	05 Mar 25	189
			Japan	14 Nov 24	190

第三者機関：5機関

（出所）JCMウェブサイトより作成（https://www.jcm.go.jp/, 2026年9月11日アクセス）

ベトナム

4. JCM概要（2026年9月時点）

環境省 JCM設備補助事業採択案件（1/3）：14件/46件

事業名	採択年度
プラスチック製品工場への1.25MW屋根置き太陽光発電システムの導入による電力供給事業	令和5年
繊維製品製造及び化学製品製造工場への1.9MW屋根置き太陽光発電システムの導入	令和5年
医療機器工場、食品工場及び自動車部品工場への4.1MW屋根置き発電システムの導入	令和5年
工場群への15.9MW屋根置き太陽光発電システムの導入による電力供給事業	令和5年
イエンバイ省における50MWバイオマス発電事業	令和5年
トゥエンクアン省における50MWバイオマス発電事業	令和5年
化学工場への0.8MW屋根置き太陽光発電システムの導入による電力供給事業	令和4年
クアンチ省フオンホア県における40MW陸上風力発電プロジェクト	令和4年
自動車部品工場及び建材工場への1.8MW屋根置き太陽光発電システムの導入による電力供給事業	令和4年
ファスナー工場への5.8MW屋根置き太陽光発電システムの導入	令和4年
アルミホイール製造工場への0.4MW屋根置き太陽光発電システムの導入（JCMエコリース事業）	令和4年
自動車部品工場及び衣料品製造工場への7.9MW屋根置き太陽光発電システム導入による電力供給事業	令和4年
ハウジャン省における20MWバイオマス発電事業	令和4年
ビントゥアン省における16MW小水力発電プロジェクト	令和4年

（出所）地球環境センター(GEC) 二国間クレジット制度(JCM) ウェブページ"事例紹介"より作成（https://gec.jp/jcm/jp/projects/, 2026年9月16日アクセス）

ベトナム

4. JCM概要（2026年9月時点）

環境省 JCM設備補助事業採択案件（2/3）：14件/46件

事業名	採択年度
工業団地への6.5MW屋根置き太陽光発電システムの導入	令和3年
ショッピングセンターへの高効率チラー及び調光型高効率LED照明導入事業	令和3年
食品工場及び衣料品製造工場への2.5MW屋根置き太陽光発電システムの導入	令和3年
商業・産業需要家への12MW屋根置き太陽光発電システムの導入	令和3年
工場群への9MW屋根置き太陽光発電システムの導入	令和3年
ホーチミン市内オフィスビルへの調光調色型高効率LED照明の導入	令和3年
バクニン省における廃棄物発電	令和3年
インスタントコーヒー製造工場へのバイオマスボイラーの導入	令和2年
ホーチミン市のホテルへの高効率空調機の導入	令和2年
食品工場への高効率ボイラシステムの導入	令和2年
アンザン省における57MW太陽光発電プロジェクト	令和2年
アンザン省における49MW太陽光発電プロジェクト	令和元年
オフィスへの空冷チラーの導入	令和元年
化学工場へのバイオマスボイラーの導入	令和元年

（出所）地球環境センター(GEC) 二国間クレジット制度(JCM) ウェブページ“事例紹介”より作成（https://gec.jp/jcm/jp/projects/, 2026年9月16日アクセス）

ベトナム

4. JCM概要（2026年9月時点）

環境省 JCM設備補助事業採択案件（3/3）：18件/46件

事業名	採択年度
インバーター導入による取水ポンプの省エネルギー化	平成30年
鮮度保持機能付リーファーコンテナを活用した陸路から海路へのモーダルシフト	平成30年
ゴム製品製造工場における高効率ターボ冷凍機の導入	平成29年
南部・中部地域の配電網におけるアモルファス高効率変圧器の導入Ⅱ	平成29年
ビール工場への省エネ設備の導入	平成29年
自動車用電線製造工場への省エネ設備の導入	平成28年
北部・中部・南部地域の配電網におけるアモルファス高効率変圧器の導入	平成28年
レンズ工場への省エネ設備の導入	平成28年
ダナン市水道公社への高効率ポンプの導入	平成28年
空調制御システムを用いた工場の省エネ	平成27年
南部・中部地域の配電網におけるアモルファス高効率変圧器の導入	平成27年
衛生陶器生産工場への高効率焼成炉の導入	平成27年
ホーチミン市ショッピングモールにおける太陽光発電の導入	平成27年
鉛蓄電池製造工場への電槽化成設備導入による省エネルギー	平成27年
レンズ工場における省エネ型空調設備の導入	平成27年
ホテルへの高効率インバーター・エアコンの導入	平成27年
送配電網におけるアモルファス高効率変圧器の導入	平成26年
デジタルタコグラフを用いたエコドライブプロジェクト	平成26年

（出所）地球環境センター(GEC) 二国間クレジット制度(JCM) ウェブページ“事例紹介”より作成（https://gec.jp/jcm/jp/projects/, 2026年9月16日アクセス）

ベトナム

4. JCM概要（2026年9月時点）

環境省 JCMを利用した代替フロンの回収・破壊プロジェクト補助事業採択案件：2件

事業名	採択年度
ベトナム社会主義共和国におけるフロン類の回収スキーム構築・混焼型施設導入実証事業	令和3～5年
ベトナムにおけるフロン類の回収スキーム構築・専焼型破壊施設導入事業	平成30～令和2年

（出所）地球環境センター(GEC) 二国間クレジット制度(JCM) ウェブページ“事例紹介”より作成（https://gec.jp/jcm/jp/projects/, 2026年9月16日アクセス）

ベトナム

4. JCM概要（2026年9月時点）

経済産業省 JCM実現可能性調査・JCMインフラ整備調査事業等採択案件（1/3）：18件/60件

事業名	採択年度
アジア地域における火力発電の燃料転換に関するJCM実現可能性調査	令和7年
農業系残渣を原料としたバイオマス固形燃料による石炭燃料代替プロジェクト	令和7年
工業団地における複合エネルギーマネジメント及び統合データプラットフォーム事業による民間JCM 実現可能性調査	令和5年
ベトナム国におけるフューエルコンバージョンを通じたJCMクレジット創出の実現可能性調査	令和5年
固形製剤製造工場の生産プロセス最適化による省エネルギー及び生産効率向上に係るJCM実現可能性調査	令和4年
ベトナム北部における高効率産業用消費設備の導入実現可能性調査	令和4年
ベトナム国・再生可能エネルギー導入拡大のためのデジタル技術を活用したマイクロ グリッド制御ソリューション実現可能性調査事業	令和3年
ベトナムにおける低炭素型の地域電力供給システムの実現可能性調査	令和2年
ASEAN地域電力会社向け、発電事業資産効率化ソフト導入検討、及びその標準化検討	平成29年
既存水力発電ダムにおける浮上式太陽光発電事業に関する調査（ベトナム）	平成29年
高効率空調技術を活用するデマンドレスポンスと、電力セクターへの情報提供の複合に関する案件組成・制度調査（ベトナム）	平成29年
漁船用特殊LED照明導入	平成27年
省エネ型製紙プラント導入（平成26年度から）	平成27年
BEMS開発によるホテル省エネ（平成25年度から）	平成27年
国立病院の省エネ・環境改善（平成25年度から）	平成27年
エコ・コンビニエンスストア（平成26年度から）	平成27年
カンボジア・ベトナムにおけるEMS導入による工場省エネルギー化のJCMプロジェクト実現可能性調査	平成27年
サイト：ベトナム・カマウ省　木質チップ等の生産性向上及び高品質化により、当該木質チップ等を製造するために計画されている森林伐採を最小化するためのプロジェクト実現可能性調査	平成27年

（出所）経済産業省“二国間クレジット取得等のためのインフラ整備調査事業（JCM実現可能性調査）”（https://jcmfs.meti.go.jp/, 2026年9月16日アクセス）

ベトナム

4. JCM概要（2026年9月時点）

経済産業省 JCM実現可能性調査・JCMインフラ整備調査事業等採択案件（2/3）：20件/60件

事業名	採択年度
「省エネ型軽量クラフトライナー製造プラント」ＪＣＭ実証事業	平成26年
ベトナム　国営病院における省エネ/環境改善によるグリーンホスピタル促進事業（平成25年度から）	平成26年
ベトナム版Ｖ－ＢＥＭＳ開発によるホテル省エネ促進実証事業（Low Carbon Hotel (低炭素化ホテル）普及促進）（平成25年度から）	平成26年
ベトナム社会主義共和国におけるエコ・コンビニプロジェクトへのＭＲＶ適用調査事業	平成26年
ベトナム社会主義共和国における水熱源ヒートポンプユニットによる空調省エネプロジェクトの案件調査	平成26年
ベトナム国における輸配送管理システムの導入による静脈物流効率化支援プロジェクトの案件調査	平成26年
ベトナムにおける省エネ型製紙プラント導入プロジェクトの案件調査	平成26年
ベトナム漁船への特殊LED照明機器による省エネ化および作業環境改善に係る実現可能性調査	平成26年
船舶操業の省エネルギー化によるＪＣＭプロジェクト実現可能性調査	平成26年
エコタウンへの日本技術の導入によるＪＣＭプロジェクト実現可能性調査	平成26年
鉄鋼業への省エネルギー技術の導入によるＪＣＭプロジェクト実現可能性調査	平成26年
ベトナム版Ｖ－ＢＥＭＳ開発によるホテル省エネ促進実証事業（Low Carbon Hotel (低炭素化ホテル）普及促進）	平成25年
ベトナム　国営病院における省エネ/環境改善によるグリーンホスピタル促進事業	平成25年
混焼を踏まえた超々臨界圧石炭火力技術の実現及び二国間オフセット・クレジット制度の構築に係る提言	平成25年
水質浄化・汚泥排出削減に関する政策提言及び省エネ型（汚泥低減型）旋回噴流式オゾン汚水処理技術の普及調査	平成25年
ベトナム国におけるカウダット風力発電プロジェクトの案件組成調査	平成25年
ベトナム国における有機性廃棄物からのエネルギー回収プロジェクトの案件（組成）調査	平成25年
ベトナム中小規模水力発電事業の推進に資する政策提言、及び事業スキームの提案等に係る調査	平成24年
ベトナムでの高効率エアコン普及 BOCM プロジェクト実現に向けた具体的な運用スキームの構築・検証調査	平成24年
ベトナムにおける高効率機器普及促進組成調査（建物省エネ）	平成24年

（出所）経済産業省“二国間クレジット取得等のためのインフラ整備調査事業（JCM実現可能性調査）”（https://jcmfs.meti.go.jp/、2026年9月16日アクセス）

ベトナム

4. JCM概要（2026年9月時点）

経済産業省 JCM実現可能性調査・JCMインフラ整備調査事業等採択案件（3/3）：22件/60件

事業名	採択年度
ベトナムにおける節水型シャワー普及による水使用量削減に伴う省ＣＯ２化に関するＢＯＣＭ事業立ち上げのための環境整備	平成24年
超々臨界圧（ＵＳＣ）石炭火力のメコン河流域地域（ＧＭＳ）諸国への普及に向けた事業スキームの構築と二国間オフセット・クレジット制度の構築に関わる提言	平成24年
ベトナムの鉄鋼業における日本鉄鋼業の省エネルギー技術を用いたＣＯ２排出削減のための政策提言及び事業性調査	平成24年
タイ王国・ベトナム社会主義共和国におけるコンビニエンスストア・エコ店舗化プロジェクトの案件組成調査	平成24年
ベトナム国における電動バイク普及促進プロジェクトの協力案件の組成に向けた調査	平成24年
ベトナム国における超々臨界圧石炭火力導入プロジェクトの案件組成フォローアップ調査	平成24年
タイ、ベトナム、マレーシアにおける規模別商業施設向け省エネシステム導入プロジェクトの案件組成調査	平成24年
ベトナムおよびタイ等における水処理施設へのマイクロ水力発電設備導入案件発掘調査	平成24年
セメント産業における廃熱発電設備の普及	平成23年
高効率エアコンの普及	平成23年
ベトナム・インドネシア、南アフリカにおける高効率配電変圧器導入パイロットプロジェクトによる温暖化効果ガス排出量削減組成調査	平成23年
ベトナム国における超々臨界圧石炭火力導入プロジェクトの案件組成調査	平成23年
ベトナム国における低濃度炭鉱メタンガス処理・発電プロジェクトの案件発掘調査	平成23年
ベトナム社会主義共和国におけるデータセンター等サーバーの更新・統合等によるＣＯ２削減プロジェクトの案件発掘調査	平成23年
ベトナムにおける高効率電化機器普及促進発掘調査（建物省エネ）	平成23年
タイ王国・ベトナム社会主義共和国におけるコンビニエンスストア・エコ店舗化プロジェクトの案件発掘調査	平成23年
アジア域内における物流CO2削減プロジェクト組成調査 ～ホスト国での運行管理システム構築とMRV対応型クラウドアプリ開発～	平成23年
高効率石炭火力（超々臨界）	平成22年
アモルファス高効率変圧器の普及による送電ロスの減少	平成22年
原子力発電所の導入	平成22年
家電（エアコン、冷蔵庫、給油機、テレビ、照明）普及	平成22年
車載端末（デジタコ）試行導入	平成22年

（出所）経済産業省“二国間クレジット取得等のためのインフラ整備調査事業（JCM実現可能性調査）”（https://jcmfs.meti.go.jp/, 2026年9月16日アクセス）

ベトナム

5. 日本（JCM）以外のパリ協定6条に基づくアプローチ

- 6条に関する方針
  - NDC（2022年提出）では、技術移転の促進や国際的な資金へのアクセス向上のために、パリ協定に沿って二国間・多国間の協力を強化するとしている。
- 日本以外との国とのパリ協定6条に基づくアプローチ
  - シンガポール：
    2025年9月、シンガポールとパリ協定6条に沿った炭素クレジットに関する協力に関する実施協定に署名した。実施協定では、パリ協定6条に沿ったクレジット創出と移転のための枠組みを確立するとしている。また、シンガポールは、承認されたクレジットからの収益の5%に相当する価値をベトナムにおける気候適応対策に使用し、承認されたクレジットの2%を世界全体の排出削減のために無効化するとしている。
  - 韓国：
    2021年5月、韓国と気候変動に関する協力枠組み合意に署名。この枠組みに基づき、2024年6月に第1回合同委員会が開催され、気候変動政策、気候に優しい科学技術・炭素市場に関する協力、パリ協定6条2項の活用等について議論されたとしている。
- 国際機関等による支援
  - 世界銀行の森林炭素パートナーシップ機構（FCPF: Forest Carbon Partnership Facility)は、REDD+による1,030万tCO_2eの排出削減に対して、ベトナムに5,150万ドルを支払った。
  - ADBは、6条に関する技術的能力構築と政策策定支援を行う6条支援ファシリティ等でベトナムを支援している。
  - 2022年12月、日本を含む支援国グループの間で「公正なエネルギー移行パートナーシップ（JETP）」を設立。

（出所）”Nationally Determined Contribution” (2022年11月8日提出)、シンガポール貿易産業省2022年10月17日付プレスリリース“Singapore and Viet Nam Sign Memorandum of Understanding to Collaborate on Energy and Carbon Credits”、シンガポール貿易産業省2023年8月28日付プレスリリース“Singapore and Vietnam Enhance Bilateral Cooperation with New Partnerships”、韓国科学技術情報通信部2024年6月20日付プレスリリース“First Korea-Vietnam Joint Committee Meeting on Climate Change Cooperation”、世界銀行2024年3月21日付プレスリリース“Viet Nam Receives $51.5m World Bank Payment for Reducing Emissions Through Forest Preservation ”

ベトナム

6. 固有の制度・工夫

● 分野ごとの取組

【交通】

- 決定1191/QĐ-BGTVT（2024年）により、交通部門で2030年までにGHG排出量を5.9%削減する計画が策定。
- 電動車両の導入、公共交通の拡充、低炭素インフラの整備、燃料効率の高い車両の普及、CNG・バイオ燃料の活用、自動車の乗車率向上施策、都市交通のスマート化、モーダルシフト（旅客・貨物の輸送手段転換）、交通管理のデジタル化、国際協力による技術・資金支援の活用など、10の戦略的措置が実施されている。

【AIによる省エネ】

- 現時点では、AI活用による温室効果ガス削減の具体的な国家政策は明記されていないが、MRV体制やスマート農業・交通分野でのデジタル化が進行しており、今後の展開が期待される。

【水素・アンモニア】

- NDCでは炭素回収・貯蔵、グリーン水素、などによるGHG削減対策の研究開発、適用における国際協力を促進することとしている。政府は、国家水素エネルギー開発戦略（Hydrogen Energy Development Strategy）を策定し、2030年までに年間10万～50万トンのクリーン水素生産を目指している。2050年には年間1,000万～2,000万トンに拡大する野心的な目標を掲げている。
- メコンデルタ地域の豊富な太陽光・風力資源を活用し、グリーン水素・アンモニア生産プロジェクトが具体化している。南部のチャビン省では、地場企業TGSグリーン水素がドイツやベルギーの企業と提携し、大規模なグリーン水素・アンモニア工場の建設を進めている。

（出所）”Nationally Determined Contribution” (2022年11月8日提出)、Decision 1191/QĐ-BGTVT（2024年）、 国家水素エネルギー開発戦略 Decision No. 165/QĐ-TTg（2024年）、JETROビジネス短信 グリーン水素工場の建設着工、南部チャビン省(ベトナム)（2026年9月11日アクセス）

ベトナム

7. コミュニケーション履歴

↓会議名をクリックすると会議資料のページにリンクします。

Subject	Date	Agenda
1st Joint Committee in Hanoi	18-Sep-13	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照
2nd Joint Committee in Tokyo	17-Feb-14	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照
Electronic Decision by the JC	23-Apr-14	Designation of third-party entities (TPEs) - Lloyd's Register Quality Assurance Limited - Japan Quality Assurance Organization
Electronic Decision by the JC	27-May-14	Designation of third-party entities (TPEs) - Japan Management Association - TÜV SÜD South Asia Private Limited - Deloitte Tohmatsu Evaluation and Certification Organization Co., Ltd Joint Crediting Mechanism Rules of Procedures for the Joint Committee (ver02.0)
3rd Joint Committee in Hanoi	14-Jan-15	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照
Electronic Decision by the JC	29-Mar-15	Adopted Documents Joint Crediting Mechanism Rules of Procedures for the Joint Committee ver03.0 Joint Crediting Mechanism Project Cycle Procedure ver02.0 Joint Crediting Mechanism Guidelines for Designation as a Third-Party Entity ver02.0 Designation of third-party entities (TPEs) - TUV Rheinland (China) Ltd - EPIC Sustainability Services Private Limited (EPIC)
Electronic Decision by the JC	31-May-15	Designation of third-party entities (TPEs) - KBS Certification Services Pvt. Ltd.
4th Joint Committee in Hanoi	04-Aug-15	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照
4th Joint Committee in Hanoi	03-Sep-15	Approval of a proposed methodology VN_AM004 "Anaerobic digestion of organic waste for biogas utilization within wholesale markets"
Electronic Decision by the JC	30-Nov-15	Registration of a proposed JCM project -VN002 "Promotion of green hospitals by improving efficiency / environment in national hospitals in Vietnam"

（出所）JCMウェブサイトより作成（https://www.jcm.go.jp/, 2026年9月15日アクセス）

ベトナム

7. コミュニケーション履歴

↓会議名をクリックすると会議資料のページにリンクします。

Subject	Date	Agenda
Electronic Decision by the JC	15-May-16	Registration of proposed JCM projects -VN003 “Low carbon hotel project in Vietnam: Improving the energy efficiency of commercial buildings by utilization of high efficiency equipment” -VN004 “Introduction of amorphous high efficiency transformers in power distribution systems in the southern part of Viet Nam”
5th Joint Committee in Hanoi	20-Oct-16	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照
Electronic Decision by the JC	24-Feb-17	Approval of request for post-registration changes -VN001: “Eco-Driving by Utilizing Digital Tachograph System”
6th Joint Committee in Hanoi	10-Oct-17	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照
7th Joint Committee in Hanoi	15-Aug-18	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照
Decision by the JC	29-Aug-18	Approval of proposed methodologies VN_AM010 "Introduction of tunnel and/or shuttle kiln with waste heat recovery system" VN_AM011 "Energy Saving by Introduction of High Efficiency Inverter Type Centrifugal Chiller" VN_AM012 "Energy Saving by Introduction of Heat Recovery Electric Heat Pump" VN_AM013 "Energy saving by introduction of high-efficiency double suction volute pumps in water supply system" VN_AM014 "Introduction of energy efficient wire stranding machines to automotive wire production factory"
8th Joint Committee in Hanoi	28-May-19	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照
Electronic Decision by the JC	19-Jul-19	Decision on issuance of credits - VN006 “Energy saving and work efficiency improvement by introducing a new chip-on-board LED system in Vietnam” for the monitoring period of 24 Mar 17 – 31 Dec 17 Designation of a TPE for an additional sectoral scopes of 12 for validation and verification - EPIC Sustainability Services Private Limited (EPIC)

（出所）JCMウェブサイトより作成（https://www.jcm.go.jp/, 2026年9月15日アクセス）

ベトナム

7. コミュニケーション履歴

↓会議名をクリックすると会議資料のページにリンクします。

Subject	Date	Agenda
Electronic Decision by the JC	11-Oct-19	Decision on issuance of credits - VN008 “Introduction of Amorphous High Efficiency Transformers in Southern and Central Power Grids” for the monitoring period of 13 May 17 – 31 Dec 17 - VN009 “Introduction of Energy-Efficient Air Conditioners in RICOH IMAGING PRODUCTS (Vietnam) CO., LTD” for the monitoring period of 06 Dec 17 – 30 Nov 18
9th Joint Committee in Hanoi and Online	31-Oct-24	詳細は会議資料リンク（会議名をクリック）参照

（出所）JCMウェブサイトより作成（https://www.jcm.go.jp/, 2026年9月15日アクセス）